



2025. 4. 7 発行 ニュースレター第332号
 〒262-0019 千葉県花見川区朝日ヶ丘 5-24-2
 TEL. 090-7941-7655 FAX: 043-483-0027 代表：小西 由希子
 E-mail: yatsudasukisuki@gmail.com , Home Page: <http://www.ceic.info/>

写真等無断転載禁止

第1回谷津田めぐり参加報告

千葉県では2003年に「千葉県谷津田の自然の保全施策指針」を策定し、市内63の谷津から15地区を谷津田等保全地区として土地所有者と保全協定を締結し、保全を推進しています(現在は14地区)。そのうち10箇所が優先地区とされており、5地区において活動協定を結んだ7つの団体が鋭意、保全活動を進めています。ちば環境情報センターが谷津田プレーランドプロジェクト(YPP)の対象として下大和田および小山の谷津も優先地区に含まれ、活動協定を締結して保全活動を行っています。2025年2月24日、保全に携わる市民団体が組成している谷津田ネットワークの企画による第1回谷津田めぐりに参加しました。



181	徳島	219	奥谷崎山	312	下大和田
182	徳島	221	高田	313	高木戸
183	徳島	222	高田中	314	下大和田
184	徳島	223	高田前	315	野島
185	徳島	224	平山	316	平川
186	徳島	225	支川(大田)	317	平川
187	徳島	226	高田	318	大田
188	徳島	481	大田	319	高木戸
189	徳島	482	大田	320	上野
190	徳島	483	大田	321	徳島
191	徳島	484	大田	322	徳島
192	徳島	485	大田	323	徳島
193	徳島	486	大田	324	徳島
194	徳島	487	大田	325	徳島
195	徳島	488	大田	326	徳島
196	徳島	489	大田	327	徳島
197	徳島	490	大田	328	徳島
198	徳島	491	大田	329	徳島
199	徳島	492	大田	330	徳島
200	徳島	493	大田	331	徳島
201	徳島	494	大田	332	徳島
202	徳島	495	大田	333	徳島
203	徳島	496	大田	334	徳島
204	徳島	497	大田	335	徳島
205	徳島	498	大田	336	徳島
206	徳島	499	大田	337	徳島
207	徳島	500	大田	338	徳島
208	徳島	501	大田	339	徳島
209	徳島	502	大田	340	徳島
210	徳島	503	大田	341	徳島
211	徳島	504	大田	342	徳島
212	徳島	505	大田	343	徳島
213	徳島	506	大田	344	徳島
214	徳島	507	大田	345	徳島
215	徳島	508	大田	346	徳島
216	徳島	509	大田	347	徳島
217	徳島	510	大田	348	徳島
218	徳島	511	大田	349	徳島
219	徳島	512	大田	350	徳島
220	徳島	513	大田	351	徳島
221	徳島	514	大田	352	徳島
222	徳島	515	大田	353	徳島
223	徳島	516	大田	354	徳島
224	徳島	517	大田	355	徳島
225	徳島	518	大田	356	徳島
226	徳島	519	大田	357	徳島
227	徳島	520	大田	358	徳島
228	徳島	521	大田	359	徳島
229	徳島	522	大田	360	徳島
230	徳島	523	大田	361	徳島
231	徳島	524	大田	362	徳島
232	徳島	525	大田	363	徳島
233	徳島	526	大田	364	徳島
234	徳島	527	大田	365	徳島
235	徳島	528	大田	366	徳島
236	徳島	529	大田	367	徳島
237	徳島	530	大田	368	徳島
238	徳島	531	大田	369	徳島
239	徳島	532	大田	370	徳島
240	徳島	533	大田	371	徳島
241	徳島	534	大田	372	徳島
242	徳島	535	大田	373	徳島
243	徳島	536	大田	374	徳島
244	徳島	537	大田	375	徳島
245	徳島	538	大田	376	徳島
246	徳島	539	大田	377	徳島
247	徳島	540	大田	378	徳島
248	徳島	541	大田	379	徳島
249	徳島	542	大田	380	徳島
250	徳島	543	大田	381	徳島
251	徳島	544	大田	382	徳島
252	徳島	545	大田	383	徳島
253	徳島	546	大田	384	徳島
254	徳島	547	大田	385	徳島
255	徳島	548	大田	386	徳島
256	徳島	549	大田	387	徳島
257	徳島	550	大田	388	徳島
258	徳島	551	大田	389	徳島
259	徳島	552	大田	390	徳島
260	徳島	553	大田	391	徳島
261	徳島	554	大田	392	徳島
262	徳島	555	大田	393	徳島
263	徳島	556	大田	394	徳島
264	徳島	557	大田	395	徳島
265	徳島	558	大田	396	徳島
266	徳島	559	大田	397	徳島
267	徳島	560	大田	398	徳島
268	徳島	561	大田	399	徳島
269	徳島	562	大田	400	徳島
270	徳島	563	大田	401	徳島
271	徳島	564	大田	402	徳島
272	徳島	565	大田	403	徳島
273	徳島	566	大田	404	徳島
274	徳島	567	大田	405	徳島
275	徳島	568	大田	406	徳島
276	徳島	569	大田	407	徳島
277	徳島	570	大田	408	徳島
278	徳島	571	大田	409	徳島
279	徳島	572	大田	410	徳島
280	徳島	573	大田	411	徳島
281	徳島	574	大田	412	徳島
282	徳島	575	大田	413	徳島
283	徳島	576	大田	414	徳島
284	徳島	577	大田	415	徳島
285	徳島	578	大田	416	徳島
286	徳島	579	大田	417	徳島
287	徳島	580	大田	418	徳島
288	徳島	581	大田	419	徳島
289	徳島	582	大田	420	徳島
290	徳島	583	大田	421	徳島
291	徳島	584	大田	422	徳島
292	徳島	585	大田	423	徳島
293	徳島	586	大田	424	徳島
294	徳島	587	大田	425	徳島
295	徳島	588	大田	426	徳島
296	徳島	589	大田	427	徳島
297	徳島	590	大田	428	徳島
298	徳島	591	大田	429	徳島
299	徳島	592	大田	430	徳島
300	徳島	593	大田	431	徳島
301	徳島	594	大田	432	徳島
302	徳島	595	大田	433	徳島
303	徳島	596	大田	434	徳島
304	徳島	597	大田	435	徳島
305	徳島	598	大田	436	徳島
306	徳島	599	大田	437	徳島
307	徳島	600	大田	438	徳島
308	徳島	601	大田	439	徳島
309	徳島	602	大田	440	徳島
310	徳島	603	大田	441	徳島
311	徳島	604	大田	442	徳島
312	徳島	605	大田	443	徳島
313	徳島	606	大田	444	徳島
314	徳島	607	大田	445	徳島
315	徳島	608	大田	446	徳島
316	徳島	609	大田	447	徳島
317	徳島	610	大田	448	徳島
318	徳島	611	大田	449	徳島
319	徳島	612	大田	450	徳島
320	徳島	613	大田	451	徳島
321	徳島	614	大田	452	徳島
322	徳島	615	大田	453	徳島
323	徳島	616	大田	454	徳島
324	徳島	617	大田	455	徳島
325	徳島	618	大田	456	徳島
326	徳島	619	大田	457	徳島
327	徳島	620	大田	458	徳島
328	徳島	621	大田	459	徳島
329	徳島	622	大田	460	徳島
330	徳島	623	大田	461	徳島
331	徳島	624	大田	462	徳島
332	徳島	625	大田	463	徳島
333	徳島	626	大田	464	徳島
334	徳島	627	大田	465	徳島
335	徳島	628	大田	466	徳島
336	徳島	629	大田	467	徳島
337	徳島	630	大田	468	徳島
338	徳島	631	大田	469	徳島
339	徳島	632	大田	470	徳島
340	徳島	633	大田	471	徳島
341	徳島	634	大田	472	徳島
342	徳島	635	大田	473	徳島
343	徳島	636	大田	474	徳島
344	徳島	637	大田	475	徳島
345	徳島	638	大田	476	徳島
346	徳島	639	大田	477	徳島
347	徳島	640	大田	478	徳島
348	徳島	641	大田	479	徳島
349	徳島	642	大田	480	徳島
350	徳島	643	大田	481	徳島
351	徳島	644	大田	482	徳島
352	徳島	645	大田	483	徳島
353	徳島	646	大田	484	徳島
354	徳島	647	大田	485	徳島
355	徳島	648	大田	486	徳島
356	徳島	649	大田	487	徳島
357	徳島	650	大田	488	徳島
358	徳島	651	大田	489	徳島
359	徳島	652	大田	490	徳島
360	徳島	653	大田	491	徳島
361	徳島	654	大田	492	徳島
362	徳島	655	大田	493	徳島
363	徳島	656	大田	494	徳島
364	徳島	657	大田	495	徳島
365	徳島	658	大田	496	徳島
366	徳島	659	大田	497	徳島
367	徳島	660	大田	498	徳島
368	徳島	661	大田	499	徳島
369	徳島	662	大田	500	徳島
370	徳島	663	大田	501	徳島
371	徳島	664	大田	502	徳島
372	徳島	665	大田	503	徳島
373	徳島	666	大田	504	徳島
374	徳島	667	大田	505	徳島
375	徳島	668	大田	506	徳島
376	徳島	669	大田	507	徳島
377	徳島	670	大田	508	徳島
378	徳島	671	大田	509	徳島
379	徳島	672	大田	510	徳島
380	徳島	673	大田	511	徳島
381	徳島	674	大田	512	徳島
382	徳島	675	大田	513	徳島
383	徳島	676	大田	514	徳島
384	徳島	677	大田	515	徳島
385	徳島	678	大田	516	徳島
386	徳島	679	大田	517	徳島
387	徳島	680	大田	518	徳島
388	徳島	681	大田	519	徳島
389	徳島	682	大田	520	徳島
390	徳島	683	大田	521	徳島
391	徳島	684	大田	522	徳島
392	徳島	685	大田	523	徳島
393	徳島	686	大田	524	徳島
394	徳島	687	大田	525	徳島
395	徳島	688	大田	526	徳島
396	徳島	689	大田	527	徳島
397	徳島	690	大田	528	徳島
398	徳島	691	大田	529	徳島
399	徳島	692	大田	530	徳島
400	徳島	693	大田	531	徳島
401	徳島	694	大田	532	徳島
402	徳島	695	大田	533	徳島
403	徳島	696	大田	534	徳島
404	徳島	697	大田	535	徳島
405	徳島	698	大田	536	徳島
406	徳島	699	大田	537	徳島
407	徳島	700	大田	538	徳島
408	徳島	701	大田	539	徳島
409	徳島	702	大田	540	徳島
410	徳島	703	大田	541	徳島
411	徳島	704	大田	542	徳島
412	徳島	705			

真言宗の寺院、金光院（こんこういん）から谷に降りていくと一面のアシ原でした。田んぼの環境は失われていますが、ニホンアカガエルやヘイケボタルなど貴重な生きものの生息場所となっていることから千葉市の保全区域に指定され、ボランティアの皆さんによってアシを除いて池や水路が整備され、また、一部は田んぼに復活されて、生きもののオアシスとなっています。実際この季節、あちこちの池にたくさんのアカガエルの卵塊が産み付けられており、その一つ一つに竹の棒を立てて丁寧に調査、記録していらっしゃるのが印象的でした。近くを御成街道が通って由緒あるお寺があり、谷津田が広がっていた頃はどんなにか素敵な風景だったのだろうと想像を膨らませながら散策しました。

3. 坂月川ビオトープ

（若葉区小倉町；都川水系、坂月川愛好会）



坂月川は都川中流の右岸に北から流れ込む支流で、谷頭の貝塚町から合流地点まで3kmほどの長さがあります。源流域は住宅地で暗渠の水路となっていますがそれでも驚くほど豊富な水量でした。かつては水田が広がっていたのですが、泥深くて耕作が容易でないことから放棄されたそうです。ビオト

ープの西に宅地が迫っている一方で東側に小倉市民の森があることもあり、坂月川愛好会の皆さんの維持管理のお蔭で豊かな自然が復活しています。とても日当たりが良い水たまりに今年は早々の1月にニホンアカガエルが産卵したとのことで、オタマジャクシが元気に泳いでいました。作られたせせらぎや池、田んぼに様々な生きものが暮らせる環境が作られ、モズやタシギなどの野鳥の姿が見られました。夏にはホタルが乱舞するそうで、活動のお蔭で地元の方の素敵な憩いの場が創生されています。



ちば環境情報センターの谷津田保全活動（YPP）に参加している者として、他の団体の活動の場や活動の様子、抱える課題などを直接知ることは良い勉強になり、今後の活動の刺激となるとも有益な機会でした。昨年の情報センターのニュースレターに書かせていただきましたように千葉の谷津田保全は農家の高齢化、減少により待ったなしの危機的な状況にあります（“谷津田に忍び寄る黒い影 その1～3”、ニュースレター第326～328号）。自らの活動地域だけでなく、より広い視野で見て考えることの大切さを改めて感じました。

イシガメのたま子からの手紙

緑区下大和田のコシヒカリの田んぼ在住 聞き手：市原市 南川 忠男

わたしは下大和田に住んでいる10歳のクサガメのメスのたま子です。2014年8月に母の亀子が産んだ卵から10月に中央土水路の土手で1cmくらいの大きさに産まれました。いっしょに生まれたのはメス6頭とオス3頭でした。あれから10年兄弟・姉妹とは2回だけ会いました。性染色体をもたないので、孵化するまでの環境温度でオスかメスに分かれ、地球温暖化で地面の温度が上がってきているので、メスが生まれる割合が増えて困っています。

2025年1月の谷津田観察会の日に小西代表と南川さんが冬眠から覚めかけて人間たちが米作りをしていたYPP田んぼでわたしの足跡を発見しました。朝は氷が張っていて気が付かなかったのだと思います。

氷が解けた11時ごろ、わたしの足跡がついているのがわかったようです。おなかがすいたので餌を



たま子を持つ聞き手の南川さん

食べました。冬なので根深いアシや雑草も葉を落としていたので歩きやすかったです。小西代表は足跡を見て「クサガメかイシガメだね」と南川さんに言っていました。「そうなの、あの時の亀子の子供よ」と言いたかったです。

メスの方が成長するにつれ、頭が大きくなるので、わたしは初めて水路で出会っても相手がオスカメスかわかります。3回目の産卵をしたいのですが、下大和田の谷津田ではめったにオスに出会えないので、どうしているか知っていますか？カメは他の爬虫類と違って、3、4年の間、相手の精子を体に蓄えることができるので、オスに出会えなくても卵がしばらくは産めるんですよ。人間がこうなったら大変ね。

この前、網代お兄さんの田んぼ（もっと下流）を

這っていたら、仲間のクサガメが首なしで死んでいました。鋭い爪で首をアライグマ（あるいはイノシシ）がえぐりだして食べられたみたいです。この10年夜土手の穴で寝ているとアライグマが近くを走っていく音をよく聞くようになりました。臭いで我々のすみかが分かるので、田んぼの南の荒地は草が茂っていてアライグマが通らないので今はそこに住んでいます。

食べているのは水の中にいる昆虫、小さな魚、ミミズ、水草です。食べた後は早く消化できるように体温を上げるため陸に上がり、甲羅を温めています。わたしたちの仲間の数がだんだん減ってきたのはきれいな水辺が減ってきたからとさっきの害獣です。わたしが長生きして20歳の時(2035年)にも出会えることを楽しみにしていますよ。 たま子より

新浜の話86 ～ SSCS のインターン ～

1990年代に入ると、東京動物専門学校や日本動物植物専門学校、少し遅れて東京環境工科専門学校、東京コミュニケーションアート専門学校など、野生動物や環境保護をテーマとした専門学校ができてきました。こうした専門学校や大学の獣医学科などから学生さんたちが実習にこられるようになりました。インターンさんは2週間から1ヶ月ほどの実習期間、野鳥病院で傷病鳥に餌をやったり、禽舎やプールの掃除をしたり、一方では観察路の草刈りや土木作業など、スタッフと同じ作業をします。学校によっては毎日のようにレポートを出し、指導者である私たちがコメントを書くことも。若くて熱心なインターンさんたちと接する時間はとても楽しく勉強になるものでしたが、真剣勝負のコメント書きを「喉元に突き付けられた刃」と表現したこともあります。

2003年のこと、トヨタ財団の研究コンクールでお世話になり、後にNPO法の制定に大きく貢献された山岡義典さんが立ち上げられた市民社会創造ファンドから、新しくできたSSCSのインターン受け入れ先にならないか、というお話がありました。SSCSというのはsmall school for civil societyの略称。和光大学の石原静子先生などが提唱者となり、学生を対象に、それぞれのNPO法人（これを社会の中の小さな学校とみなす）に送り込み、ともに働くことで学んでもらう、というもの。学校からのインターンと異なる点は、まず対象となる学生さんに奨励金（交通費も）（アルバイト賃金よりは安い）が出ること、そして受け入れ先となるNPO法人にも学生ひとりにつき月額3万円という謝礼が出ること。受け入れ期間は1年、その間に各NPOでの業務をこなすほか、全体での報告会へのレポートや発表も行います。

これはとても面白いチャレンジでした。受け入れるNPOは、いつも不足している資金と労働力が得ら

千葉県野鳥の会 市川市 蓮尾 純子

れます。学生さんにとっては新たな経験と学びの場です。ひとつのNPOでの受け入れは3年間。書面や面接による審査で採否を決めます。一期生は福永杏・石山大の2名、二期生は庭野裕・奥名美智子の2名、最終の三期生は南公一郎1名。石山大さんは後の「CCC（クリスマス・コーモラント・カウント）」を立ち上げ、福永杏さんは後の「いきものマップ」で中心を務められました。他の方々もそれぞれ他団体や施設との交流など独自の活動をされて、新しい風を吹き込んでくれました。

同じSSCSに属した他のNPO法人との交流もあり、知的障害者の福祉・支援を行っていた「ばれっと」とは3年にわたって一緒に観察会などを実施しました。成果発表会の時、ホームレスの方たちの支援をされるNPOが出展された、カラフルな木綿糸を素材に用いた1cmにも満たない小さな小さな豆ぞうりには、涙が出そうになりました。どれほどの感謝が込められたものであったか。

審査にもれた候補生を友の会独自のインターンとして採用し、バイト生とは少し異なるスタンスで働き、学んでもらおうという試みもはじめました。交通費と若干の謝礼にあてる資金は、受け入れ団体に対する謝礼金を活用します。バイトさんの仕事は、当然ながらその時々業務の都合や効率で決まります。インターンさんもやることは同様ですが、彼らの興味ややりたいことを優先するようにしました。学生さんが対象のSSCSと異なり、友の会インターンでは社会人も受け入れました。今の「あいねすと（市川市行徳野鳥観察舎）」の中心を担う中村麻衣さんや、ホームページを担当されている吉村理子さんも、社会人インターン出身です。

優れた人材を輩出したインターン制度でしたが、コロナ禍を経た後、今は休止状態と聞きました。



参考文句: 替在意識が答えを知っている!
マクスウェル・マルツ著
@レッツ、前向き!

リスの森プロジェクトスタート

私たち手入れをお引き受けしている下大和田の山林で、昨年ニホンリス（以下リスと略称）の生息が再確認されました（ニュースレター327号参照）。私たちの山には餌の松ぼっくりができるアカマツは3本しかありません。周辺にもアカマツはありません。そこでリスの餌となる実なる木を植えることにし、「リスの森プロジェクト」と称し活動することにしました。

リスについての勉強会の際、リスの好む餌としてクルミやヒメグルミもあげられていました。伊勢戸銘木店で育てたヒメグルミの苗70本を譲り受け植えることにしました。

さあ！ リスが飛び交う山林を夢見て「リスの森プロジェクト」のスタートです。

3月23日（日）森の手入れの日に50本ほどの苗を植えました。

4月1日（火）には十文字学園の中・高校生によるボランティア体験で14本の苗を植えました。同時にヒメグルミの実も埋めました。実生苗でまだ小さいので草刈の時に刈ってしまわないよう目印の赤いテープを軽く結わえました。

ちば環境情報センター 網代春男

<下大和田 今年の米づくり>

・日程

4月5日 種まき（緑米） 5月17日 田植え

6月14日・7月5日 草取り 10月25日 稲刈り 11月8日 脱穀

・復田について

これからの復田は田植えの傍らで少しずつ、田の周辺を整えていきますので復田の特別の日程は入れません。

ちば環境情報センター 平沼勝男

2025年度 会費お振込みのお願い

下大和田谷津田の開発問題では多くの皆様が気にかけてくださり心よりお礼申し上げます。皆様には引き続き会員さんとして応援いただきたく、会費お振込みのお願いをいたします(下記参照)。季節柄くれぐれもご自愛くださいようお祈り申し上げます。

2025年4月1日 NPO法人 ちば環境情報センター代表 小西由希子

お振込は(1)または(2)①、②でお願いいたします。(1)同封の振込用紙で振り込む (2)千葉銀行 またはゆうちょ銀行の口座に振り込む ①千葉銀行 普通預金 本店営業部 (店番号) 100 口座番号 3627678 特定非営利活動法人 ちば環境情報センター 代表小西由希子 ②ゆうちょ銀行 普通預金 店名〇五八 (ゼロゴハチ) 店番 058 記号 10560 番号 55564681 トクヒ) チバカンキョウジョウホウセンターなお、寄付される場合や複数年度の会費入金の際は、その旨を明記してください。

<会費>正会員 5,000円、一般 2,000円、学生 1,200円、賛助 10,000円

【発送お手伝いのお願い】ニュースレター2025年 5月号(第333号)の発送を 5月 7日(水) 10時から千葉市民活動支援センター(千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館9階)にておこなう予定です。お手伝いいただける方は事務局(小西 090-7941-7655)までご連絡ください。

あなたも入会しませんか.....キリトリセン

住所〒 _____
ふりがな _____
氏名 _____ Tel _____

E-mail _____

会費の郵便振替口座は 00130-3-369499 です。

NPO法人ちば環境情報センターのニュースレターとイベント情報は、リサイクルペーパーを使用しています。

編集後記: 下大和田でのニホンアカガエルの産卵はほぼ終了しました。3月23日までに見つかった卵塊数は127個。昨年は118個でしたのでほぼ同じ状況でした。2019年に1404個の卵塊が記録されたのをピークに減少が続いています。原因としては、アライグマの捕食やイノシシによる田んぼの破壊など考えられますが、米づくりができなかったことの影響もあるかもしれません。来年も引き続きアカガエルが産卵できる環境を維持していきたいと思います。 mud-skipper

＜小山町での活動＞

☆第 234 回 小山町 YPP「苗代づくり」 2025 年 3 月 30 日（日）晴れ 報告：吉田美雪

雑草取りと苗代づくり、種籾まきをしました。前はカエルの卵だらけでしたが、今日は小さなオタマジャクシで足の踏み場もないくらいでした。苗代用の竹の枠組みをセットしてもらい、万能（まんのう）鍬で土を集め枠の中に積んでいきます。田んぼの土はトロトロで、万能ですくうのはとても難しかったのですが、離れたところの土をすくう人とリレーしたりとだんだんコツを掴み、2 個目の苗代からはあつという間に作ることができました。小学校の田植えで使う種籾と YPP 田んぼの赤・黒・緑米の種籾をまいてぺたぺた鎮圧をし、鳥よけのネットをかけ、その端を土の中にしっかり埋めます。やがて芽が出て苗ができ、たくさんの小学生がきゃっきゃと田植えをする日が楽しみです。 参加者 11 名（大人 10 名、小学生 1 名）

【谷津田・季節のたより】 2025 年 3 月

＜下大和田町＞ 報告 平沼勝男

3/15 シュレーゲルアオガエルが盛んに鳴き始めました。森のウグイスのさえずりもあり、とてにぎやかです。水田ではニホンアカガエルのオタマジャクシが少ないながらも泳ぎはじめた。まだ小さくてとてもかわいい姿です。ミナミメダカの群れは活発に泳いでいました。オオタニシの歩んだ跡が筋になっています。モンシロチョウやモンキチョウが飛んでいました。新緑はもう少し先ですが、生きものはだいぶ春らしくなってきました。

＜小山町＞ 報告 た：たんぼぼ い：碓夕子・泰洋 高：高山邦明

- 3/6 今季ほとんど見ていないツグミを 2 羽で田んぼの畦で観る（高） 3/8 フキノトウが顔を出す（高）
- 3/9 ヤマドリ目の前で母衣打ち披露。タシギを観る（た）
- 3/13 久しぶりの雨の後、アカガエルの卵塊が急増、3 月に入ってようやく産卵のピークを迎えた様子で記録的に遅い、シュレーゲルアオガエルが鳴く（高） 3/17 林で芽吹きが始まり、イヌシデが出葉（高）
- 3/18 ツクシが顔を出し、ケキツネノボタンが咲き始める（高）
- 3/19 真冬のような寒さ、ミズレ降る（た）、谷津の奥にミソサザイの姿（高）
- 3/21 アズマヒキガエルが田んぼに産卵、林縁でキブシ、タチツボスミレが咲く（高）
- 3/23 アオジがさえずる、モンシロチョウ、モンキチョウ、アゲハが飛ぶ（高）
- 3/25 コジュケイペア、モンシロチョウ、カワトンボのヤゴを観る（た）、梢でシロハラがさえずる（高）
- 3/26 田んぼで餌を探していたキジバトの群れにオオタカが襲いかかるが失敗。田んぼの畦で時折見かけるキジバトの羽根はオオタカの食痕か？（高）
- 3/28 こんもり育ったタチツボスミレの花があちらこちらに咲く（た）
- 3/28 田んぼの畦にヤマカガシがいた（い）、クロモジやヤマザクラが開花、田んぼの畦をイタチが駆けていく（高）。 3/30 もうじき 4 月というのにアカガエルの新しい卵塊が産み付けられていた（高）

【イベントのお知らせ】 主催：NPO 法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

＜下大和田谷津田＞

・森と水辺の手入れ

日時：2025 年 4 月 20 日（日） 9 時 45 分～12 時 雨天中止

内容：4 月 5 日に種を蒔いた緑米田んぼの整備をします。森の手入れも行います。

持ち物：長靴、長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物など 参加費：無料

・森の手入れ

日時：2025 年 4 月 27 日（日） 9 時 45 分～12 時 雨天中止

内容：森の下草刈りなど観察路の整備を整理します。

持ち物：動きやすい服装（長そで長ズボン）、森で活動できる靴、帽子、手袋、飲み物 参加費：無料

・第 304 回 観察会とゴミ拾い

日時：2025 年 5 月 4 日（日） 9 時 45 分～12 時 雨天決行

内容：緑深まる晩春の谷津田。盛んに飛び回るチョウやトンボなどを観察しながら谷津を巡ります

持ち物：筆記用具、飲み物、長靴、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物 参加費：100 円

＜小山町谷津田＞

▼第 235 回 小山町 YPP「田んぼの手入れ」

日時：2025 年 4 月 12 日（土） 10 時 00 分～ ☆小雨決行

内容：5 月の田植えに向けて田んぼの手入れをします。

場所：小山町谷津田 ※ 参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail: tomizo_i@nifty.com) までご連絡下さい。

